

承認番号	16100AMZ03315000	薬価収載	1986年10月
承認年月	1986年5月	販売開始	1986年10月

カミキヒトウ

ツムラ加味帰脾湯

エキス顆粒 (医療用)

薬価基準収載



ツムラ加味帰脾湯エキス顆粒 (医療用)

TSUMURA Kamikihito Extract Granules for Ethical Use

TJ-137

出典: 濟世全書

効能又は効果

虚弱体質で血色の悪い人の次の諸症:

貧血、不眠症、精神不安、神経症

組成

本品7.5g中、下記の割合の混合生薬の乾燥エキス5.0gを含有する。

日局オウギ……………3.0g
日局サイコ……………3.0g
日局サンソウニン……………3.0g
日局ソウジュツ……………3.0g
日局ニンジン……………3.0g
日局ブクリョウ……………3.0g
日局リュウガンニク……………3.0g
日局オンジ……………2.0g
日局サンシシ……………2.0g
日局タイソウ……………2.0g
日局トウキ……………2.0g
日局カンゾウ……………1.0g
日局ショウキョウ……………1.0g
日局モッコウ……………1.0g



製剤の性状



剤形	顆粒剤
色	淡黄褐色
におい	特異なにおい
味	僅かに甘味を帯びて特異である
識別コード	ツムラ／137

用法及び用量

通常、成人1日7.5gを2～3回に分割し、食前又は食間に経口投与する。なお、年齢、体重、症状により適宜増減する。

重要な基本的注意

- (1) 本剤の使用にあたっては、患者の証(体質・症状)を考慮して投与すること。なお、経過を十分に観察し、症状・所見の改善が認められない場合には、継続投与を避けること。
- (2) 本剤にはカンゾウが含まれているので、血清カリウム値や血圧値等に十分留意すること。
- (3) サンシシ含有製剤の長期投与(多くは5年以上)により、大腸の色調異常、浮腫、びらん、潰瘍、狭窄を伴う腸間膜静脈硬化症があらわれるおそれがある。長期投与する場合にあっては、定期的にCT、大腸内視鏡等の検査を行うことが望ましい。
- (4) 他の漢方製剤等を併用する場合は、含有生薬の重複に注意すること。

特定の背景を有する患者に関する注意

1. 合併症・既往歴等のある患者
(1) 食欲不振、悪心、嘔吐のある患者:これらの症状が悪化するおそれがある。
2. 妊婦(32ページ㊦参照)
3. 授乳婦(32ページ㊦参照)
4. 小児等(33ページ㊤参照)
5. 高齢者(33ページ参照)

相互作用

併用注意(併用に注意すること)(33ページ㊦参照)

薬剤名等
カンゾウ含有製剤 グリチルリチン酸及びその塩類を含有する製剤

副作用

(34ページ参照)

1. 重大な副作用
(1) 偽アルドステロン症(34ページ参照)
(2) ミオパチー(34ページ参照)
(3) 腸間膜静脈硬化症(34ページ参照)
2. その他の副作用

	頻度不明
過敏症	発疹、蕁麻疹等
消化器	食欲不振、胃部不快感、悪心、腹痛、下痢等

臨床検査結果に及ぼす影響

本剤の投与により、血中AG(1,5-アンヒドロ-D-グルシトール)が増加する場合がある。

その他の注意

臨床使用に基づく情報

湿疹、皮膚炎等が悪化することがある。

薬効薬理

1. 作用機序:作用機序が明確でない。
2. 抗不安様作用(マウス)

以上製品電子添文(2023年12月改訂)より抜粋

《証に関わる情報》

使用目標＝証

体質虚弱な人が、顔色が悪く貧血気味で、精神不安、心悸亢進、不眠などの精神神経症状を訴え、微熱のある場合に用いる。

- 1) 下血、吐血、鼻出血などを伴う場合。
- 2) 盗汗、全身倦怠感、食欲不振などを伴う場合。

構成生薬と薬能

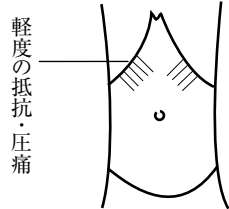
気を守る 体表を強くする (補気・固表) オウギ	気を補い 胃腸機能を高める (補気) ニンジン カンゾウ ソウジュツ ショウキョウ ブクリョウ タイソウ	神経を安らかにして血を補う (安神・補血) サンソウニン リュウガンニク オンジ
気をめぐらせる (理気) モッコウ		血を補う (補血・活血) トウキ 肝の失調を整える (疏肝・清熱) サイコ サンシシ

漢方医学からみた指標目安

実	熱	気滞 不足
中		血滞 不足
虚	寒	水滞 不足

腹証

腹力弱～腹力やや弱



名称の由来

本方は、帰脾湯に生薬の柴胡と山梔子を加えたことに基づいて名付けられた。帰脾とは、造血や精神不安に関係し消化吸收を主る脾の機能失調を元に帰すという本方の効能を表している。

主な関連処方【効能又は効果】と(使用目標＝証)

●ツムラ抑肝散エキス顆粒(医療用) [TJ-54] (136ページ)

【効能又は効果】

虚弱な体質で神経がたかぶるものの次の諸症:
神経症、不眠症、小児夜なき、小児疳症

(使用目標＝証)

体力中等度の人で、神経過敏で興奮しやすく、怒りやすい、イライラする、眠れないなどの精神神経症状を訴える場合に用いる。
1) おちつきがない、ひきつけ、夜泣きなどのある小児。
2) 眼瞼痙攣や手足のふるえなどを伴う場合。
3) 腹直筋の緊張している場合。

●ツムラ抑肝散加陳皮半夏エキス顆粒(医療用) [TJ-83] (194ページ)

【効能又は効果】

虚弱な体質で神経がたかぶるものの次の諸症:
神経症、不眠症、小児夜なき、小児疳症

(使用目標＝証)

比較的体力の低下した人で、神経過敏で興奮しやすく、怒りやすい、イライラする、眠れないなどの精神神経症状を訴える場合に用いる。
1) 抑肝散に比べ、より体力が低下して症状がより慢性化していることが多い。
2) おちつきがなく、ひきつけ、夜泣きなどのある小児。
3) 眼瞼痙攣や手足のふるえなどを伴う場合。
4) 腹直筋の緊張している場合。

●ツムラ桂枝加竜骨牡蛎湯エキス顆粒(医療用) [TJ-26] (86ページ)

【効能又は効果】

下腹直腹筋に緊張のある比較的体力の衰えているものの次の諸症:
小児夜尿症、神経衰弱、性的神経衰弱、遺精、陰萎

(使用目標＝証)

体質虚弱な人で、やせて顔色悪く、神経過敏あるいは精神不安などを訴える場合に用いる。
1) 陰萎、遺精などを訴える場合。
2) 易疲労感、盗汗、手足の冷えなどを伴う場合。
3) 腹部が軟弱無力で臍傍に大動脈の拍動を触知する場合。

●各製品の注意事項等情報、用法及び用量、その他の製品に関する情報については、該当ページ及び製品電子添文をご覧ください。